



新久小学校だより

令和7年度 第8号

令和7年12月1日発行

児童数 236名

地域・家庭との絆の中で 子どもの夢を育む学校
～ 豊かな心の子 たくましい体力の子 たしかな学力の子 ～

実りの秋からまとめの冬へ 充実した3学期に向けて

校庭の木々も日を追うごとに葉を落とし、いよいよ本格的な冬の到来を感じる季節となりました。運動会や校外学習、学級での話し合い活動など、子どもたちが多くのことを行った2学期。高学年は市内体育祭、6年生は市内音楽会も経験しました。その実り豊かな2学期を締めくくる大切な時期を迎えています。この12月をどう過ごすかが、有意義な冬休み、そして充実した3学期へつながる鍵となります。



①これまでの学習の〔総点検〕

2学期は学習内容が深まり、難しさを感じた児童もいたかもしれません。だからこそ、この学期末はこれまでの学びを「立ち止まって見直す」絶好の機会です。

教科書や単元テストの結果を振り返り、漢字や計算などの基礎学力に抜けがないか、ドリルパークなども活用してご家族でいっしょに総点検してください。特に低学年は、丁寧な文字を書く習慣の定着にも目を向けてみましょう。

もし、苦手なことが見つかった場合は、12月中または冬休み中に克服できるよう、具体的な計画を立てましょう。出された宿題を消化するだけではなく、「何を克服するか」を目標にして自主的に学習に取り組むことで、子どもの学習意欲が高まります。

②「自律」に向けた生活リズムの調整

冬休みは家族と過ごす貴重な時間ですが、ともすれば生活リズムが崩れがちです。安定した生活リズムは、学習への集中力や心身の健康を支える土台となります。また、12月も感染症の流行が危ぶまれる時期です。こまめな手洗いと水分補給、十分な睡眠時間の確保を徹底し、自分の体を自分で守る自己管理能力を意識させましょう。規則正しい生活を続けることが、3学期へのスムーズな移行を可能にします。

そして、冬休みに入る前に、起床と就寝時刻、ゲームやスマホのルールを事前に話し合って確認しましょう。また、年末の大掃除などを通して、家族の一員としての役割を果たす経験も、ぜひさせてください。

③「感謝」と次年度への「自覚」

2学期は、集団の中で協力し社会性を大きく伸ばした時期です。この成長を土台に、感謝の気持ちと次のステップへの意識を育みます。

行事や日々の学習活動を支えてくれた人や頑張りを認めてくれた人、ご家族や様々な立場の方々に目を向けて、感謝の気持ちを言葉で伝える機会を設けましょう。また、大人は子どもたちの2学期の頑張りを認めるとともに、その子の存在そのものを承認する気持ちを言葉としてしっかりと伝えてあげてください。

そして、進級・進学への心構えを促し、現在の学年で身につけるべきことについて、具体的に意識させましょう。特に高学年は、下級生を導く態度や自主的な行動を意識できるとよいと思います。

保護者の皆様と学校が連携し、この12月の準備期間を大切にすることで、子どもたちは学びを深め、生活習慣を整え、心を育むことができます。そして、その経験こそが有意義な冬休み、希望に満ちた3学期へつながります。子どもたちの健やかな成長のために、引き続きご理解とご協力を願い申し上げます。

10・11月の様子

10月31日 1・2年校外学習
中央公園に行ってみんなで遊んだり、どんぐりを拾ったりしました。



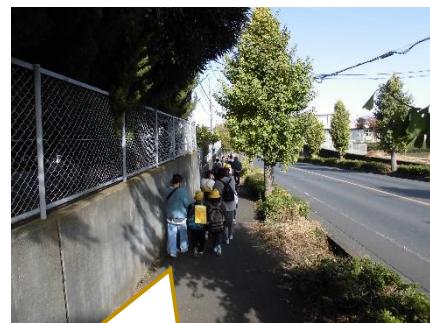
11月18日 4年社会科見学
博物館で歴史を学んだり、菓子屋横丁で買い物をしたりして川越の町を探しました。



11月26日 3年手もみ茶体験
手揉狭山茶保存会の方に教えていただき、お茶の葉の感触が変わっていくのを体験できました。



11月4日 3年研究授業
だれもが安心して学べる学級を目指して、特別活動の授業について研修しています。



11月19日 2年まちたんけん
自分達で訪問先を選んで、ボランティアの保護者の方と一緒に地域を歩いて回りました。



11月4日 読み聞かせ
視聴覚室に1年生と6年生が集まって大型絵本で読み聞かせをしていただきました。



11月21日 特別支援学級小中交流会
東金子中学校区の特別支援学級の児童が新久小に集まり、交流を深めました。



11月28日 6年がん教育
がん治療を経験された方から、当事者ならではの視点で貴重なお話をうかがえました。



11月28日 ペース走大会
好天に恵まれ、子ども達は声援に力をもらいながら元気いっぱい走りました。応援ありがとうございました。

保護者の皆様へお願い

インフルエンザ等、感染症が流行っています。
できるだけ早く児童の体調を把握したいため、お手数ですが毎朝リーバーによるお子様の体調報告をお願いします。